

愛媛地理学会 令和6年度 卒業論文発表会

会 場：愛媛大学総合情報メディアセンターメディアホール

日 程：令和6年2月15日（土）

13：45～ 受付開始

14：00～14：10 会長挨拶，発表会説明

14：10～14：55 グループ A（8 発表）：質疑応答コアタイム

14：55～15：05 休憩

15：05～15：50 グループ B（8 発表）：質疑応答コアタイム

15：50～16：00 講評，閉会の辞

開催方法：

- ・対面のポスター形式での発表です。参加者は自由に発表ポスターを見学してください。
- ・卒業論文の発表は2グループ（AとB）に分かれています。
- ・それぞれのグループの質疑応答コアタイムには発表者がポスターの横に立っています。参加者は随時発表者から内容の説明を受けてください。その後自由に質疑応答をしてください。
- ・閲覧順は自由です。空いているポスターから議論をしてください。
- ・コメントは発表者へ直接してください。もしくは GoogleForms を用意していますので、そちらに入力してください。
- ・法文学部の巡検報告（A1 サイズのポスター）は掲示のみです。発表者と質疑応答したい場合は、担当教員までお知らせください。
- ・終了後アンケートにお答えください。アンケートは当日配布予定のプログラムに QR を貼る予定です。

会長挨拶：寺谷亮司会長

第1部：卒業論文発表（A0 サイズポスター発表）

☆グループ A 14：10～14：55

発表番号 01：右代谷光保（法文学部4回生）

愛媛県中予地方におけるイチゴ新品種「紅い雫」の普及構造パターン

発表番号 02：松下野乃花（法文学部4回生）

愛媛県大洲市における地域社会の変容と防災活動への影響

発表番号 03：高橋 弾（法文学部4回生）

愛媛県松山市における飲食店の立地特性

発表番号 04：北野富海弥（法文学部4回生）

近代化産業遺産の保存活用と地域課題の考察—別子銅山を事例として—

発表番号 05：岡本 紬（法文学部4回生）

地域商業における商店街と大型店の共存—広島市佐伯区五日市コイン通り商店街を事例に—

発表番号 06：菊池 響（法文学部 4 回生）
重力測定を用いた浅部地下構造の推定手法の検討

発表番号 07：櫻木天乃（法文学部 4 回生）
愛媛県大洲市長浜商店街における商業機能の変容

発表番号 08：兼岡愛実（法文学部 4 回生）
歴史的観光資源を活用した体験型観光プログラムの意義と課題—広島県福山市「鞆の浦」を事例として—

☆グループ B 15：05～15：50

発表番号 09：濱浪 陽（法文学部 4 回生）
愛媛県松山市における放課後等デイサービス事業者の地域交流による協働関係の構築

発表番号 10：岩永和真（法文学部 4 回生）
長崎県松浦市におけるアジフライによる地域活性化への取り組み

発表番号 11：吉川萌々歌（法文学部 4 回生）
高知県土佐市宇佐町尻尻におけるライフヒストリーからみた女性の役割の変化

発表番号 12：村垣朱音（法文学部 4 回生）
愛媛県八幡浜市高野地における神楽の存続要因—民俗芸能の担い手に着目して—

発表番号 13：栗政 光（法文学部 4 回生）
岡山県赤磐市におけるモモ生産農家の販路選択要因

発表番号 14：桑原菜美（法文学部 4 回生）
広島県安芸高田市における獣害対策と狩猟活動

発表番号 15：山口幸星（法文学部 4 回生）
愛媛県松山市における土地改良区の組織変化の地域的差異

発表番号 16：福本啓純（法文学部 4 回生）
地方鉄道の維持に住民団体が果たす役割—若桜鉄道を事例に—

第 2 部：巡検・調査報告（A1 サイズポスター発表資料のみ掲示）プログラムは当日掲示

講評・閉会の辞：